

わが職場

弊社は、さぬき市を拠点とするゴルフ用品総合メーカーです。1959年に東かがわ市白鳥にて地場産業である手袋の製造販売から創業しましたが、1964年よりゴルフグローブの開発に着手、製造販売を開始したことがゴルフ用品全般を手掛ける転換期となりました。

1980年よりキャディバッグ等のゴルフ用バッグ、1982年よりゴルフボール、1992年よりゴルフクラブにおいて、自社内での開発・製造・販売までを一貫体制で運営しております。

新規性の高い商品を提供し続けることが我々の強みと自負しております。ゴルフボールでは、1986年に世界初3ピースボール、1997年に世界初4ピースボール、2001年に世界初シリコン素材設計ボール、2002年に世界初5ピースボールを販売開始し、本年2018年は世界初トチューエラストマー材料設計ボールの製造販売を開始いたします。ゴルフクラブでは、1994年に世界初スーパーハイテン設計クラブ、1998年に世界初3ピースシャフトを開発し、1999年にはユーティリティクラブとして大ヒットしたパワートルネードを販売開始、現在まで20年間シリーズ化して販売継続しております。近年では、特徴的な新開発ソール形状のドルフィンウェッジシリーズが好評を博しております。

弊社の使命は『楽しいゴルフ』の創造でありまし

て、ゴルファーの皆さまに喜びと感動を与えることをモットーとしております。信条である『良品完成』の理念の元、安心・満足・信頼されるモノづくりに取り組んでおります。弊社は来年2019年に創業60周年を迎えます。今、ゴルフをされている方も、これから始められる方も、是非お手にとって頂き、『楽しいゴルフ』を体感してください！

さて、弊社は志度地区臨海工業団地に工場を構え、ゴルフボール・ゴルフクラブの開発・製造を行っております。安全活動としては、安全衛生委員会を毎月開催しており、安全・化学物質のリスクアセスメント及びヒヤリハットによる事故予防活動、消防設備点検や防災訓練等による重大災害対策、委員による安全・衛生・防火パトロールを定期実施する等、取り組みを行っております。扱っている製品が軽量であることから、重大な事故となる墜落・衝突・飛来落下等の発生するリスクは低いこともあり軽視しがちですが、昨年より労働基準監督署の重点事項となっている『はさまれ・巻き込まれ』『切れ・こすれ』の災害予防も行っております。これまで以上に安全・衛生・防火・防災・心身の健康に留意し、社員が安心して働ける職場を維持できるよう、不労災害ゼロを目指し活動推進いたします。

キャスコ株式会社
開発・生産本部
執行役員 本部長 栗原 隆